

**FXに物足りなさを感じている人へ！**

# **外国株取引入門**

**外国株取引にチャレンジして  
もっと利益を上げましょう！**



**はじめに**.....7

**第1章：投資の基礎**.....12

**第2章：株取引の基本用語**.....19

1：リバウンド.....20

2：ベアマーケット.....21

3：ブルマーケット.....22

4：市場動向.....23

5：ペニー・ストック.....24

<b>第3章：外国株取引の基礎</b> .....	25
1：外国株式市場とは.....	26
2：外国株取引の仕組み.....	29
3：外国株取引の歴史.....	31
<b>第4章：通貨換算の基礎</b> .....	34
1：通貨換算の仕組みを知る必要性.....	35
2：クロスレートとは.....	36
<b>第5章：外国株市場動向分析</b> .....	40
1：市場動向分析の必要性.....	41
2：市場動向分析で分かること.....	43
3：経済の仕組み.....	46
<b>第6章：外国株式の予想変動率と市場予測</b> .....	49
1：通貨切り下げと通貨切り上げ.....	50
2：通貨の高騰と下落.....	52

## 第7章：外国株取引のリスク回避.....55

1：ポジション.....	56
2：仕手と空売り.....	59
3：指値注文.....	61
4：ヘッジ.....	62
5：信用取引.....	63
6：塩漬け.....	64
7：損失を相殺する方法.....	65
8：リスク回避のまとめ.....	67

## 第8章：株取引の専門用語.....69

1：マージン.....	70
2：スプレッド.....	71
3：クロージング.....	72
4：ロールオーバー.....	73
5：オープンオーダー.....	74
6：ストップリミット注文.....	74
7：専門用語まとめ.....	75

<b>第9章：外国株取引・上級テクニック</b> .....	76
1：アービトラージ.....	79
2：為替レート変化を利用する方法.....	81
3：デイトレード.....	83
4：スワップ.....	84
5：上級テクニックまとめ.....	86
<b>第10章：外国株取引まとめ</b> .....	87
1：株取引の基本.....	88
2：外国株取引の基本.....	89
3：基本的な専門用語.....	91
4：リスク回避の基本.....	93
<b>おわりに</b> .....	94

## 免責事項および使用条件

本書を作成するにあたり最大限の注意を払っておりますが、本書に書かれた内容および正確性、信頼性、あるいは適合性について、いかなる保証もいたしません。

直接的、間接的損害および利益、あるいは、本書に記載されている方法を実践したことによって生じた、すべての損害および利益を含む、すべての損害利益について、当方はその責任を一切負わないものとします。

本書の不当な転載または使用を、固く禁じます。

万一、本書を不当に転載、使用された場合は、法的手段を講じますのでご了承ください。



どのようなビジネス、あるいは投資を行うにしても、それらを成功に導くためには、十分な準備や予備知識が必要です。

事前の準備をすることなしに、ただ「カン」で判断して行動すれば、大失敗に終わるでしょう。

やる気や決断力、そして投資額がいかに大きくても、結果は同じです。

特に外国株取引では、この方程式が当てはまります。

少なくとも国内の株取引の仕組みについて、あなたが一般的な予備知識を持っていない場合は、外国株取引には手を出さない方が無難です。

どのような分野であれ、成功しようと思えば、予備知識が必要なのです。

ですから株取引に関しても、事前に基礎知識をしっかりと身につければ、実際の取引で利益を上げる確率が高まります。

株取引のコツは、多くの点で車の運転に例えることができます。

交通違反、安全規則、そのほか乗り物の運転に関する違反といった基本的な道路交通法に関する予備知識を持つことはもちろん求められますが、運転のプロになる必要はありません。

このような知識は、自動車教習所で学んだり、両親や長年運転をしてきた人と車と一緒に乗っている時に、何らかの形で学ぶことができたりします。

ハンドルに触れたことはなくとも、車を走らせるための基本パーツ、例えばブレーキペダルやアクセルペダルの位置、バックミラーの使い方などについて理解しておくべきでしょう。

株式市場の世界に参入する際も同様です。

専門用語を全て知っておく必要はありませんが（最初は、空売りはなさらないでしようし、ロングポジションかショートポジションか決めることもないでしようから、知っておくべきことでも、完ぺきに理解する必要はありません）株取引、証券、債券などの商品の基本的な機能については、しっかりと覚えておきましょう。

また、車の運転をする人が、初めてアクセルを踏もうとする時と同様、細心の注意を払って車を発進させ、ゆっくりと進んで行きましょう。

初心者はまず、後方が良く見えるようにバックミラーの位置を合わせ、周囲に歩行者や進行の妨げになるものがないか確認し、ギヤを入れてアクセルを慎重に踏みます。最初の運転でいきなりアクセルを床まで踏み込んで、エンジンの性能を試すような無謀なことは、誰もしないはずで



これと同様に、最初の外国株銘柄を選ぶ際には、できるだけ安定したものを選びましょう。

最初の取引で多額のお金を投資してはいけません。

車の運転を覚える時は、運転に慣れた人に横に乗ってもらい、運転時に必要なあらゆる判断がうまくできるように助けてもらいます。

誤った所を指摘してもらい、より安全で効率良い車の操縦法を教えてくださいましょう。

証券会社などの専門家が、あなたが関心を持った銘柄に関する知識を高められるようアドバイスをしてくれるでしょう。

つまり、あなたがよりうまく取引できるように、プロの立場で「ハンドル操作」をしてくれるわけです。

外国株取引とその仕組みについて十分リサーチし、取引を始める方法とあなたの運転を助けてくれる専門家を選びましょう。

このことは外国株取引に取り組む場合は、特に重要です。

なぜなら外国株市場は、国内市場と比べてはるかに複雑なためです。

しかし、本書を読めば、外国株取引で成功するために必要な基本情報が全てわかります。

骨の折れる下準備もリサーチも、あなたの代わりに全て行いました。

データや知識を集め、実際にトレーダーとして成功するための情報として使える内容が、本書にはギッシリ詰まっています。

あなたはただ本書を読み、成功できるレベルへと押し上げてくれる知識を徐々に身につければ良いのです。

本書には、外国株取引で成功するためのさまざまお役立ち情報が、参照しやすいようにまとめて書かれています。

さあ、あなたも本書を片手に、外国株取引で成功をおさめてみませんか？